



中学 10/19(土)

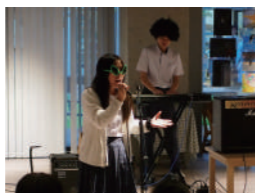
10月19日(土)、本校では毎年恒例のハロウィンフェスタが開催されました。あいにくのお天気にも関わらず、たくさんの小学生と保護者のみなさんが本校に来校。中学生はもちろん教職員も仮装をして、今年もハロウィンは大盛況となりました。



頭の大きさほどにもなるカボチャを使ってのジャックオランタンづくり



この時点で5色 あと2色集まれば7色となり、彼らは虹となります



食堂は軽音楽部のライブで大盛り上がり



お互い違う姿と化しても友情が崩れることはありません



高2IBコースはピンゴ大会を企画



吹奏楽部は体験レッスンを開催



ウォーリーとパンダとホークスの応援団員で記念写真



古代衣装を着てのカルタ雰囲気がありますね



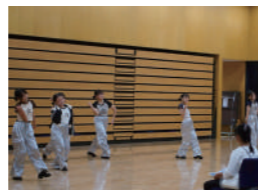
仲の良さがモットーの生物部のみんな 仮装も息が合っています



リーディングトラックのワークショップは大盛況



中学生徒会也大盛り上がり!



中学ダンス部のパフォーマンス



スターウォーズのジェダイに扮した清水校長先生とその横に野田先生

第6回 今さら聞きたい! 大阪国際のギモン ミガク農園ってどんなところ?

木村先生に聞きました

ミガク農園は野菜作りを通して「心をミガク」「技術をミガク」無農薬の野菜で「体をミガク」という意味が込められています。ミガク農園は令和4年10月に開園し、今までナス、ピーマン、トマト、トウモロコシ、オクラなどの夏野菜をはじめ、ジャガイモ、タマネギ、イチゴ、大根、葉物野菜などたくさんの野菜を育ててきました。この秋からは長野県飯山市のご協力をいただき、シャインマスカット作りチャレンジしています。また、2月に開催される守口大根長さコンクールに出展するために日々愛情を込めて育てています。大枝公園のスタッフの方、ボランティアさんをはじめ、全国各地の名産地のご協力をいただき様々な角度から野菜作りを学んでいます。

野菜作りの醍醐味は日々成長を体感し、自分たちで育てた野菜を食べることができることです。収穫した野菜は食堂にも提供し、生徒の皆さんや教職員の皆さんにも食べていただいています。これから野菜作りを通して近隣の方々との交流を持ち、地域の皆さんにも愛される農園でありたいと思っています。



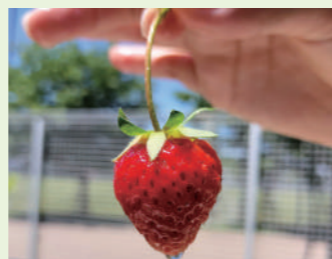
ミガク農園担当 保健体育科 木村正幸先生



春になると耕運機を使って土を耕して、野菜の植え付けをします



収穫された野菜を使った食堂メニュー



イチゴも収穫しました!



幼児保育進学コース 「ふれあいまつり2024」

昨年までは旧滝井高校体育館で実施されてきた「ふれあいまつり」。今年からは本校での開催です。幼児保育進学コースのみんなが、近隣の幼稚園・保育園の園児たちを招いて、手遊び「はじまるよ」や「お店屋さんごっこ」、お絵描きや「ラーメン体操」など、楽しい時間をすごしました。



オーストラリアIGS校より 14人の留学生が来校

9月、オーストラリア・シドニーにあるIGS校(インターナショナルグラマースクール)から14人の中学生が交換留学生として約2週間滞在しました。はるばるオーストラリアからやってきた留学生たちは、ランチ交流会やクラブ体験、和室教室での日本文化体験など、短い期間でしたが、本校在校生と笑顔溢れる楽しい時間を過ごしました。



高校硬式野球部



硬式野球部は、水曜日を除く毎日午後5~7時まで活動。練習メニューは自分たちで決めて、グラウンドが使えない日はウェイトトレーニングや走り込みをしています。「国際の野球部って『ほどよい野球部』ってよく言われます。勉強しながら部活も楽しめるって感じです。でも、僕らの代では、野球も勉強も、もっと頑張りたい。限られた練習時間で、より内容を濃くして、公式戦で勝てるチームにしたいんです」と



多い時はほぼ毎週、外部との練習試合をこなします

今年の7月に開催された地方予選1回戦では、保護者の方々、教員、在校生のみんなが応援にかけつけました。彼らの最後まで諦めないプレーは、私たちに多くの感動を与えてくれました。目標は「公式戦での勝利」。この強い思いを胸に、大阪国際高校硬式野球部は今日も練習で汗を流します。

中学ESS



毎週金曜日の午後5~6時を活動日としている中学ESS。「これまで自分たちが自主的に企画内容を決めて活動をしてきたんですが、今年から、顧問の先生方も企画への助言や実現に向けて動いてくださったり、しっかり地に足をつけた活動ができるようになりました」と語る部長の吉村さん(3年生)。週1回1時間という限られた中でも、日本語が不得意な外国人教員に日本語を教えたり、zoomを使って外国人と英語で会話したりと、その内容はとても濃密です。毎年本校で開催される『中学英語スピーチコンテスト』での司会進行もESS部員が担当します。「部員は、2年生はたくさんいますが、1年生と3年生がそれぞれ1人と少ないんです。だから、認知度アップのために『英語 de Cooking』という企画を考えています。その名の通り、英語を話しながら料理を作ろうというイベントです。そこで、まだクラブに入部していない生徒がESSに興味を持ってくれたらいいな、と考えているんです」英語を通して、どんどんと活動の場を広げる中学ESS。今後の展開に期待が持てますね。



現在、部員は1年生1人、2年生14人、3年生1人。和気あいあいと活動しています